



平成 26 年 5 月 23 日

報道関係者各位

特定非営利活動法人交通まちづくり戦略会議
理事長 春田 啓郎

特定非営利活動法人交通まちづくり戦略会議の発足について

○この度、地域公共交通および地域医療を核とした地域づくりの必要性を啓発する事業を行い、地域住民が豊かに暮らせる地域づくりに寄与することを目的として、この趣旨に賛同する交通事業者経営者、研究者、および市民の協働によるシンクタンクとして「特定非営利活動法人交通まちづくり戦略会議」を、平成 26 年 5 月 7 日に設立しました。

○本法人は、鉄道再生活動やバス路線新設事業、地域医療計画の調査・研究を経験した有識者が、公共交通と医療機関を基盤とする地域づくりに関する相談や実務を手掛け、地域発展に寄与したいと考えています。

背景・経緯

- ・ わが国では、少子高齢化・過疎化等の進展で、地域交通の運営が困難になりつつあり、2000年の鉄道事業法改正以降、鉄道路線が相次いで廃止に追い込まれ、さらに廃線の危機にある鉄道路線も少なくない。また、モータリゼーションの進展により中心市街地が衰微し、都市圏が郊外に広がるスプロール化の進展も深刻さを増している。
- ・ そのような中、当法人のメンバーの多くは、公共交通および医療機関を核としたまちづくりの重要性を啓発する活動に取り組んできた。今後さらに、人が公共交通を利用して、商業施設、公共施設、医療機関にアクセスできるまちづくりを進めるべく活動を展開する予定である。
- ・ 上記活動を進めるためには、法人格を取得し、対外的な信用力を高め、他団体との連携を強化する必要がある。また、当団体の活動にとって、多くの市民の方々に上記の活動へ参画・協力いただくことが不可欠であることを鑑み、特定非営利活動法人として認証を受けるに至った。

主な事業計画

- ・ 地域公共交通および地域医療に関する調査・教育・研究事業
- ・ 地域公共交通および地域医療に関する学会運営に関する事業
- ・ シンポジウム・セミナー開催等の事業 など

法人概要

法人名：特定非営利活動法人交通まちづくり戦略会議

(英文) Strategic Conference for Transport and Town Design (略称：SCT)

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 3-21-5 三銀ビル 3F

電話番号：03-6674-1547

メールアドレス：nposct@yahoo.co.jp

設立日：平成 26 年 5 月 7 日

役員名簿：

理事長 春田 啓郎 (由利高原鉄道株式会社代表取締役社長)
副理事長 大塚 良治 (湘北短期大学総合ビジネス学科准教授・博士 (経営学))
副理事長 下村 仁士 (尚綱大学文化言語学部講師・博士 (商学))
理事 伊藤 敦 (自由が丘産能短期大学能率科専任講師)
理事 上野 理志 (特定非営利活動法人四日市の交通と街づくりを考える会理事長)
理事 小野 琢 (愛知産業大学経営学部准教授)
理事 野田 隆 (一般社団法人日本旅行作家協会理事)
理事 弘田 陽介 (大阪総合保育大学大学院児童保育研究科専任講師・博士 (教育学))
理事 前田 善弘 (生活バスちばにう友の会顧問)
理事 松江 聡 (株式会社立誠社)
理事 谷島 賢 (イーグルバス株式会社代表取締役社長・博士 (学術))
理事 高橋 貴之 (交通権学会会員・博士 (経済学))
監事 根本 真仁 (やしま製作所代表)
顧問 足立 文憲 (株式会社立誠社代表取締役社長)
顧問 神田 佑亮 (京都大学大学院工学研究科准教授・博士 (工学))
顧問 中村 真人 (ジャーナリスト)

【ご参考：当法人役員の主な実績】

鉄道再生・活性化活動

- ・由利高原鉄道鳥海山ろく線 創意工夫を生かした活性化、利用促進 (秋田県由利本荘市)
- ・近畿日本鉄道内部・八王子線 公有民営方式による存続支援活動 (三重県四日市市)
- ・株式会社立誠社 グッズ類の企画・販売を通じた鉄道活性化の取り組み

バス路線新設事業

- ・イーグルバス株式会社 ビッグデータを活用したバス路線再編 (埼玉県ときがわ町)
- ・生活バスちばにう 千葉ニュータウンでのバス路線新設支援 (千葉県印西市・鎌ヶ谷市)

交通関係図書出版

- ・大塚良治『「通勤ライナー」はなぜ乗客にも鉄道会社にも得なのか』(東京堂出版)
- ・弘田 陽介『子どもはなぜ電車が好きなのか—鉄道好きの教育“鉄”学』(冬弓舎)
- ・野田 隆『テツはこんな旅をしている：鉄道旅行再発見』(平凡社) など

以上